



上程された議案は、それぞれ所管の総務委員会と建設経済厚生委員会に付託し、審議を行いました。

気球の飛ぶまち

議案第 48 号 気球の飛ぶまち加西条例の制定について

総務

基本理念をはじめ、気球チーム・市民団体・市・市民の役割等を定め、気球の飛行を通じた地域の活性化を図ることを目的に制定するもの。

問 貴重な渡り鳥もやって来る加西市であるからこそ、生態系に配慮した活動についても、自治体の意志として条文に盛り込むべきではないか。

答 白鳥も気球も、同じく大切にしていきたい加西の風景であり財産です。自然保護については、条文中の「自然の豊かさ」に込めており、詳細は規則で定めていきたいと考えています。



問 飛行エリアや降下場所等について、自然保護団体等を含めて相談する体制が必要ではないか。

答 昨年に意見交換を実施し、コハクチョウが飛来する池の確認や周辺飛行の制限について申し合わせを行い、共存の道を図ることで同意に至っています。

要望 野鳥保護や事故防止に、しっかり取り組んでいただきたい。

討論【賛成】 「市が責任をもって気球と白鳥を守っていく」との心構えを信頼し、期待する。全国の気球愛好家が加西に集うことで盛り上げていただき、加西の風物詩となるよう期待したい。

市営駐車場

議案第 49 号 加西市駐車場条例を廃止する条例の制定について

建設

加西市営駐車場をホテル建設用地として事業者に貸し付けることに伴い、駐車場業務を廃止しようとするもの。

問 駐車場の収益状況と、ホテル建設工事中の駐車場対策について。



答 使用料収入から委託料や機械リース料などの経費を差し引くと、年間約 100 万円の赤字となっています。

また、工事中の対応は銀行等個々の事業者が行うことになっています。

討論【賛成】 市民にとっては、利便性が優先事項であることに十分に配慮して、駐車場を確保していただきたい。

埋立処分場改修工事

議案第 53 号 加西市埋立処分場浸出水処理設備改修工事請負契約の締結について

建設

請負業者	住重環境エンジニアリング(株) 大阪支店
完成時期	平成 29 年 12 月 20 日
請負金額	1 億 6,092 万円

問 近年は 1 時間の雨量が 70 ミリ 80 ミリというゲリラ豪雨が多く発生しているが、どの程度の雨量が処理できるのか。

答 現在の施設の能力は、最大処理水量が 150 立方メートル（1 時間に約 6 立方メートル）となり、下流地域に影響なく、スムーズに処理できると考えています。

また、過去 10 年間の実績では、最大で 1 日に 70 立方メートル（1 時間で約 3 立方メートル）となっています。



補正予算

議案第 54 号 平成 28 年度加西市一般会計補正予算（第 2 号）について

総務 建設

【歳出】

企画費

- ・コミュニティバス利用促進負担金（88 万 5,000 円）

防犯カメラ

- ・防犯対策費（330 万円）
- ・学校管理費 [小学校]（400 万円）
- ・特別支援学校費（200 万円）

問 コミバスの利用促進負担金について。



答 75 歳以上の高齢者、障がい者、中学生以下の児童・生徒、未就学児同伴の保護者、妊婦、運転免許返納者を無料対象とした試行を 11 月から開始します。

問 防犯カメラの設置について。

答 市内の主要交差点 9 カ所に設置するカメラは、画素数や 1 秒間の録画枚数を充実させ、夜間の白黒撮影やプライバシーに配慮したマスキング機能を有しています。

一方、学校に設置するカメラには、同等の基本機能に加えて、正面玄関や校門を 24 時間監視するためのモニターを設置します。

